

令和6年度豊橋少年少女発明クラブ活動報告兼発表会

本年度は1年目グループ 34名 2年目グループ 19名 ロボコン2グループ 14名 プログラミンググループ 5名で活動してきました。

1年間の活動報告と作品発表会が「ここにこ」で2月22日に市長さんをはじめ多くの来賓、保護者の方々をお迎えして行われました。2年目以降の子30名が成果を発表しました。



山西教育長

ものづくりのスタートは、こんなものがあつたら便利という考え。みなさんの考えがどんな形になったか見せてください。



崎下運営委員長

発明とは、あつたらいいなというものです。「火・ことば・ネジ」と言われています。今日はみなさんが考えた作品の発表楽しみにしています。



来賓の方々が「アイデア」「完成度」「発表の仕方や内容」の3つの観点から厳正に審査し、賞を決めてくださいました。

1年目グループはこれまでの活動の様子を動画にまとめて大石指導員が報告しました。



継続2年目のボール運びコンテストの概要を大林指導員がビデオ報告し、1位2位3位の氏名と得点を発表しました。



2年目・ロボコン・プログラミングクラブ員の作品発表



結果発表

市長賞	近藤 萌々楠	「KUSA Bye Bye！」
教育委員会賞	酒井 友貴	「シューズドライヤー」
アイデア賞	西村 知駿	「サイクルウィンカー」
協賛企業賞	大羽 希拓	「パパット切ってパパット閉じる器」
協賛企業賞	近藤 怜奈	「もうこれでほえないワン！」
協賛企業賞	小柳津 里彩	「めざまし機」
協賛企業賞	本田 真優未	「アヒル髪の毛絶対離さない機」



長坂市長

発明作品を明日からの生活に生かしていただくださいね。

指導講評

発明というのは、日頃の生活の中にあるところがあります。ポケットにメモ帳を入れておくと身の回りの人の生活を楽しませることをすぐに書き留めることができるかもしれません。みなさんの発明作品は宝物のように感じられました。



山本事務局長

入賞者のみなさん

おめでとう！
がんばったね！